

平成29年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	小川晃
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分 <input type="checkbox"/> 内線	3622
事務事業名	4306 文化活動振興事業	
所 属	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課	
施 策	04011900 生涯学習・文化・芸術・歴史を大切にしまちづくりの推進	
予算 科目	会計	01 一般会計
	科目	100601 教育費・社会教育費・社会教育総務費
	事業	040000 文化活動振興事業
事業目的		事業概要・効果
市民の文化芸術への関心を高めるとともに、市民の生き生きとした自主的な文化芸術活動や、優れた芸術鑑賞活動を支援し、豊かな市民生活を実現する。		<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術振興ビジョン」の具体化 ・信州岩波講座の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・一般財団法人須坂市文化振興事業団が行なう自主事業を支援

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術振興ビジョン」の具現化 ・「第17回信州岩波講座2015」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第18回信州岩波講座2016」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 ・フローラルスプリングコンサートvol2、公共ホール音楽活性化事業の実施
平成29年度 予定	平成30年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・「第19回信州岩波講座2017」の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動支援 ・子ども読書活動推進計画の見直し ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 ・フローラルスプリングコンサートvol. 3の実施 	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	メセナホールなど文化振興事業団管理施設利用者数					
算式	年間利用者数・入館者数				単位	人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標	196,763	197,747	198,736	199,729	200,728
	実績	176,483				
指標選定の理由	利用促進のための利用実績管理					
最終年度目標の根拠	平成26年度実績値（187,810）より年0.5%ずつの増					
指標名						
算式					単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式					単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		29,219	26,726
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,647	20,672
一般財源		27,572	6,054
人員数(人)	正規職員	0.2	0.4
	嘱託職員	1.4	0.8
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,443.8	2,887.6
	嘱託職員	3,857.0	2,204.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,300.8	5,091.6
市民一人当たりの経費		0.7	0.6
総額		34,519.8	31,817.6

(単位：千円)

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	497	消耗品費、食料費、印刷製本費
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	28,500	信州岩波講座共催負担金、文化振興事業団自主事業補助金
その他	222	旅費46、役務費90、借上料86

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	400	出演料400
11節 需用費	523	消耗品費108、食料費15、印刷製本費400
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	22,700	信州岩波講座共催負担金2,500、文化振興事業団自主事業補助金20,000 フローラルスプリングコンサート実行委員会負担金200
その他	3,103	嘱託職員報酬2,370、役務費191

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	市民の文化芸術への関心を高めるとともに、自主的な文化芸術活動や優れた芸術鑑賞活動を支援した。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	市民の文化芸術への関心を高めるとともに、自主的な文化芸術活動や優れた芸術鑑賞活動を支援した。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	自主事業補助金を見直し、効率的な運営を求めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

子ども読書活動推進計画の見直しができなかった。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの読書活動推進を図る第2次子ども読書活動推進計画を策定する。 ・市民が様々な舞台芸術に触れる機会の充実を支援する。 	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
文化振興事業団等への補助金・負担金を通じて、市民文化の向上に資する活動を充実させていく。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	